



得意の絵で賞がもらえてうれしい



選挙ポスターコンクールで県優秀
高橋 琴乃さん・8歳
岩神町三丁目



本年度の明るい選挙啓発ポスターコンクールで県優秀に選ばれた。「学校から帰ると、お母さんが入賞したことを教えてくれました。得意な絵で入賞できてうれしかった。お母さんが『よかったね』と褒めてくれたの」

作品には選挙の大切さはもちろんのこと、家族の温かさも強く感じられる。「夏休みの宿題で描きました。家族みんなの洋服の模様や髪の色が難しく、出来るのに20日くらいかかった。ポスターの下にある標語『せんきょに行こう』は自分で考えて、上の標語『一票を大切にね』はお母さんと一緒に考えたの」

を描くのが大好き。目を引いた物があればすぐに紙とえんぴつを用意して描き始める。細かい箇所を描いているときは夢中になって時間がたつのを忘れてしまうという。集中力と観察力は人一倍だ。

「この賞をもらったので、ご褒美にお父さんとお母さんが遊園地へ連れてってくれるの。早く行きたいな」

現在、岩神小3年生。図工や算数、音楽の授業が好きで、ピアノも週1回習っている。

「友達とは、学校でブランコに乗ったり、休みの日にゲームをしたりして遊んでいるの。大きくなったら、絵描きになりたいな」

これからは笑顔をやさず、豊かな感性と素直な心を大切に、世界へ羽ばたいてほしい。

若い芽のポエム

昨年度行われた第10回「詩のまち前橋若い芽のポエム」コンクールの応募作品から、小学生の部で入賞した作品を紹介。学年は応募当時のものです。

◆入選
おにちゃんとおそんだ
若宮小2年
鈴木 千尋さん

おにちゃんとおそびました。なにもしないであそびました。本もよみませんでした。おもちゃでもあそびませんでした。なにもしないであそびました。

がんばって、生きている。そんな雑草は、私には、花。

◆入選
雑草は花
元総社北小6年
小野里 彩花さん

雑草は、みんなにふまれる。みんなふんだって、気にしない。でも、花はちがう。見る人みんなが、「きれい」と言ってくれる。「きれい」と言ってくれる。雑草は、それを夢見る。でも実際は、花のじゃまもの。だから、生まれたばかりの小さな命が、すぐ消える。だけど。だけど。負けずに力強く根を張って。

◆入選
負けずギライと私の好き
天川小6年
高野 恵未さん

ボール転んでも転んでも追っていく。ボールがけられるまで。これは世界では「負けずギライ」というと思う。でもこれは私のせいっぱいの「好き」だ。何をしてもそうだった。ボールをとろうとしてもおてだましても。ぜんぜんできない。でもひたすらやりつづける。「負けずギライ」でもできると。とってもとってもステキな笑顔になるんだ。これは「負けずギライ」の達せい感じやなくて。なにか心の中が「好き」って気持ちになるんだよ。



仕掛け絵本もいっぱい



21年後の大切な人へ絵手紙を



魅力的なカタクダンス公演



みんなわくわく読み聞かせ

**中心市街地の活性化に
前橋プラザ元気21オープン**

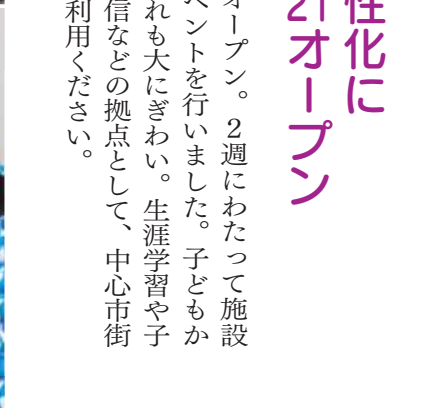
前橋プラザ元気21が12月8日オープン。2週にわたって施設の各フロアでさまざまな記念イベントを行いました。子どもから大人まで多くの市民が訪れ、どれも大にぎわい。生涯学習や子育て支援、市民交流、観光情報発信などの拠点として、中心市街地の活性化を図ります。ぜひ、ご利用ください。



振る舞いそばには長蛇の列



ボールのプールで泳いじゃおう



熱気あふれるサイン会



少しどきどき買い物ごっこ



洗練されたファッションショーも



立ち寄りたくなるモダンな外観